



2024年4月、和歌山県有田市箕島に起業した『株式会社まちタグ』は"まち"での生活を楽しむためのきっかけづくりに取り組む"まちづくり会社"です。

2024年8月2日より株式会社まちタグが運営するコーヒーとクラフトビールを楽しめる夜カフェ『encounter』がオープンしています。encounterは、ただの夜カフェではなく「人とお人」「人とまち」とが出会える場の提供を目的としています。



Tamarivaの実施風景

Uターン起業

株式会社まちタグ代表取締役の小川愛哉は大学の進学で有田市から離れていましたが、大学在籍中から、有田市宮原町の地域団体に関わるなど、有田市との接点を持ち続け、イベントがあると有田市に来るという行き来の生活をしていました。

2022年より有田市全体のコミュニティづくりを立ち上げ、箕島地域での市民主体の広場づくりの社会実験～Tamariva～を実施しました。それを機会に、地域の事業者や住民との繋がりが広がっていきました。

繋がりが広がり、地域の多くの方より期待の声を多くいただく中で『Uターンして、有田市全体のまちづくりに深くかかわりたい』と思うようになりました。そして、2024年2月に有田市に拠点を移し、まちづくり会社を起業しました。

株式会社まちタグ

2024年4月に起業した株式会社まちタグ（和歌山県有田市箕島／代表取締役 小川愛哉）では、まちを楽しむ、まちでの生活を楽しむためのきっかけづくりに取り組んでいます。有田市だけでなく、有田郡、和歌山県内全域をフィールドと考えています。まちのビジョンをみんなで考えたり、そのビジョンからもっと面白くなれるイベントや取組みの企画や実行、サポートを行っています。企業の地域貢献活動を伴走支援する中で、地域の魅力のある資源を活かした商品開発や、観光のツアーコーディネート、高校生や若者の起業や活動の支援を出来ればと考えています。とにかく、まちを楽しむ、豊かにすること、まちに関する全てに取り組んでいく思いです。





「encounter」には、～偶然出会う～
 といった意味があり、このお店での出会
 いを機会に、“人與人”“人とまち”の
 繋がりが広がればという願いが込められ
 ています。

coffee

『encounter』ではタイ産の珈琲豆を使用しています。
 これはミキヤビルの前オーナーがタイ産珈琲豆を仕入れ、焙煎を
 行っているというご縁・繋がりがあり使用しています。
 タイ産の珈琲豆は国が主導する「ロイヤル・プロジェクト」で栽
 培が始まっており、もともと大麻が栽培してあった畑から珈琲豆
 栽培を行うようになりました。
 そのような理由もあり、珈琲の木はまだ若く、農薬の費用や機械
 化の費用もないような状態になります。しかし、言葉を返せば
 「無農薬」で栽培され、「手摘み」で収穫されている安心安全な
 珈琲豆なのです。
 encounterではお客さんの好みをカウンターでお聴きし、焙煎具
 合や、挽き方をお一人お一人に合わせて注いでいます。
 販売用「珈琲豆」のパッケージには地元の高校生デザイナーが制
 作したイラストを使用し、デザイナーとして経験を積むきっかけ
 の場となっています。



パッケージデザイン
 lg@onichan3150



craft beer

『encounter』では、多彩なクラフトビールを取り揃えています。
 しかし、ただ美味しいという理由だけで選んでおらず、そ
 の作られる背景や作り手、どのような思いで作っているのかを
 大切にしています。
 店頭のサーバーでは3種類の生クラフトビールの提供を行って
 おり、オーソドックスなものからシーズンに合った種類をご用
 意しています。
 また、現在、オリジナルビールの「サマーエール」も販売して
 おり、さっぱりとした味わいが夏にぴったりと多くの方から評
 価をいただいています。

【店舗情報】

店 名：encounter (エンカウンター)
 住 所：和歌山有田箕島25-7 ミキヤビル1階
 営業時間：木・金・土 16:00~24:00 日 11:00~24:00
 Instagram：encounter_minoshima
 ※駐車場はございません。近隣駐車場をご利用ください。

株式会社まちタグ

代表取締役 おがわ まなや 小川 愛哉
 〒649-0304 和歌山県有田市箕島25-7
 TEL.080-2541-0322
 lg hurusato.remaking

【発行元】
 紀州有田商工会議所
 担当 児嶋
 ☎0737-83-4777
 ✉y_cojima@kishuarida-cci.or.jp